

インマヌエル中目黒キリスト教会

2015年1月18日聖日礼拝

新年に想う

「掃除はだれがする？」

マタイ12章22節-45節

河村従彦牧師



聖書朗読

新約聖書

マタイの福音書12章22節-45節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp20~/第三版の聖書はp22~

- 22 そのとき、悪霊につかれて、目も見えず、口もきけない人が連れて来られた。イエスが彼をいやされたので、その人はものを言い、目も見えるようになった。
- 23 群衆はみな驚いて言った。「この人は、ダビデの子なのだろうか。」
- 24 これを聞いたパリサイ人は言った。「この人は、ただ悪霊どものかしらベルゼブルの力で、悪霊どもを追い出しているだけだ。」

25 イエスは彼らの思いを知ってこう言われた。「どんな国でも、内輪もめして争えば荒れすたれ、どんな町でも家でも、内輪もめして争えば立ち行きません。

26 もし、サタンがサタンを追い出していて仲間割れしたのだったら、どうしてその国は立ち行くでしょう。

27 また、もしわたしがベルゼブルによって悪霊どもを追い出しているのなら、あなたがたの子らはだれによって追い出すのですか。だから、あなたがたの子らが、あなたがたをさばく人となるのです。

28 しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。

- 29 強い人の家に入って家財を奪い取ろうとするなら、まずその人を縛ってしまわないで、どうしてそのようなことができましょうか。そのようにして初めて、その家を略奪することもできるのです。
- 30 わたしの味方でない者はわたしに逆らう者であり、わたしとともに集めない者は散らす者です。
- 31 だから、わたしはあなたがたに言います。人はどんな罪も冒涇も赦していただけます。しかし、御霊に逆らう冒涇は赦されません。

32 また、人の子に逆らうことばを口に
する者でも、赦されます。しかし、
聖霊に逆らうことを言う者は、だれで
あっても、この世であろうと次に来る
世であろうと、赦されません。

33 木が良ければ、その実も良いとし、
木が悪ければその実も悪いとしなさい。
木のよしあしはその実によって知られる
からです。

34 まむしのすえたち。おまえたち悪い者
に、どうして良いことが言えましょう。
心に満ちていることを口が話すのです。

35 良い人は、良い倉から良い物を取り出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を取り出すものです。

36 わたしはあなたがたに、こう言いましょう。人はその口にするあらゆるむだなことばについて、さばきの日には言い開きをしなければなりません。

37 あなたが正しいとされるのは、あなたのことばによるのであり、罪に定められるのも、あなたのことばによるのです。」

- 38 そのとき、律法学者、パリサイ人たちのうちのある者がイエスに答えて言った。「先生。私たちは、あなたからしるしを見せていただきたいのです。」
- 39 しかし、イエスは答えて言われた。「悪い、姦淫の時代はしるしを求めています。だが預言者ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられません。」
- 40 ヨナは三日三晩大魚の腹の中にいましたが、同様に、人の子も三日三晩、地の中にいるからです。

41 ニネベの人々が、さばきのときに、
今の時代の人々とともに立って、この
人々を罪に定めます。なぜなら、ニネベ
の人々はヨナの説教で悔い改めたからで
す。しかし、見なさい。ここにヨナより
もまさった者がいるのです。

42 南の女王が、さばきのときに、今の時代の人々とともに立って、この人々を罪に定めます。なぜなら、彼女はソロモンの知恵を聞くために地の果てから来たからです。しかし、見なさい。ここにソロモンよりもまさった者がいるのです。

43 汚れた霊が人から出て行って、水のない地をさまよいながら休み場を捜しますが、見つかりません。

44 そこで、『出て来た自分の家に帰ろう』と言って、帰って見ると、家はあいていて、掃除してきちんとかたづいていました。

45 そこで、出かけて行って、自分よりも悪いほかの霊を七つ連れて来て、みな入り込んでそこに住みつくのです。そうになると、その人の後の状態は、初めよりもさらに悪くなります。邪悪なこの時代もまた、そういうことになるのです。」

説教

新年に想う

「掃除はだれがする？」

マタイの福音書12章22節-45節

河村従彦牧師



2つの問題点

- 1 赦されない罪はあるか
- 2 汚れた霊がさらに悪い霊を連れてきて住み着いてしまうとは

3つの区切り

- | | | |
|---|------------|--------|
| 1 | ベルゼブルの問題 | 22~37節 |
| 2 | しるしの問題 | 38~42節 |
| 3 | ベルゼブルの問題続編 | 43~45節 |

I 三つの文脈

A ベルゼブルの問題

1 ベルゼブル

2 パリサイ人の非難

3主の応答

- (1) サタンがサタンを追い出すことはありえない 26節
- (2) 神の御霊によるわざだから、神の国は実現している 28節
- (3) 神さまのわざを踏みにじるようなことはしないでほしい 30~31節
- (4) イエスの奉仕をサタンによるものだと言ったパリサイ人の中に何が？ 34節

4赦されない罪について

Bしるしの問題

1しるしを求めたことの意味

2答え

(1) 悪い時代こそしるしを求めろ

(2) しるしはヨナのしるしのみ

Cベルゼブルの問題の続編

1 内容 悪霊が戻ってくる

2 意味 ~恵みの支配が始まったから
空き家ではない

3 思い違い ~このストーリーの焦点

(1)家があいている

(2)自分で掃除をした

II 新年の思い巡らし

A 新年の掃除

1 昨年の反省と新年の展望

2 だれが掃除をしたのか

B 神さまの恵みを知った

1 悔い改め メタノイア→「視点の転換」

2 恵みに生きる

C 危ない真空

- 1 神の国が来ているのに
- 2 自分で掃除をする人生観
- 3 自分で掃除をすると
 - (1) 自分の足りなさをチェック、
基準に達しよう
 - (2) 報いとしてとらえる
 - (3) 真面目さ、立派さ、強さがより
どころになる
 - (4) ただでいただくのが居心地悪い

D 神の国の恵みの原則

1 原因・結果論が終わっている世界観

原因・結果論 「AだからB」

恵みの原則 「AにもかかわらずB」

2 原因・結果論が終わると……

(1) 素の自分の受け止め

(2) ネガティブな面も含めた現実の受け止め

E 恵みの原則への転換

1 人生のどこかで

2 ギャ・チェンジ

しめくくり

1 みことばをいただく恵み

負の連鎖

決心 → 失敗 → 恥 →
自己イメージの低下 → 再決心

恵みの連鎖

決心 → 失敗 → イエスさまがしてく
ださる → わたしをイエスさまの恵み
に生かしてください → もう一度委ね
て生き生きと → 失敗するかも……

2 掃除はだれがチェック ～新年自己吟味

3 やっていただく人生 ～献身の意味

4 恵みの群れ ～教会総会を前に